

会 議 録

会 議 名	第 2 4 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 8 回		
事 務 局	小金井市公民館 緑分館		
開 催 日 時	平成 2 9 年 3 月 7 日 (火) 午前 1 0 時 ~ 1 2 時		
開 催 場 所	小金井市公民館 緑分館 学習室		
出 席 委 員	大野委員、島田委員、杉井委員、山本委員		
欠 席 委 員	大島委員、横須賀委員		
事 務 局 員	大野主査、山本(非常勤)		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	<p>1 報告事項</p> <p>(1) 三者合同研修会について</p> <p>(2) 東京都公民館研究大会報告会について</p> <p>(3) 成人学校「没後 2 5 0 年・代官 川崎平右衛門とその仕事」について</p> <p>(4) 国際交流イベント「フィンランドを知ろう」について</p> <p>(5) 平成 29 年度共働夢農園 野菜作りコース・親子コースについて</p> <p>(6) 平成 29 年度共働夢農園「ハーブ教室」について</p> <p>(7) 平成 29 年度成人学校「庭木剪定入門」について</p> <p>(8) 公民館運営審議会について</p> <p>2 協議事項</p> <p>(1) 音楽鑑賞のつどい</p> <p>(2) 平成 29 年度緑センターまつりについて</p> <p>(3) 平成 29 年度高齢者学級「みどり・朴の樹学級」について</p> <p>(4) 平成 29 年度市民講座について</p> <p>(5) 平成 29 年度子ども体験講座について</p> <p>3 その他</p> <p>(1) 平成 29 年度事業の担当について</p>		

会議内容

司会：大野委員

1 報告事項

(1) 三者合同研修会について

大野分館長：当日出席された杉井委員、ご報告、ご感想をお願いいたします。

杉井：大変詳しい資料をいただいて、パラリンピックの歴史や変遷など私が今まで知らなかったことを詳しくご講義いただきました。なかでも、そもそも何らかの障がいがある人たちだけのための障がい者スポーツというものは存在せず、どのスポーツもみんなが楽しめるものでなければいけないというお話が印象的でした。

大野分館長：私も出席いたしましたので、少し補足いたします。日本体育大学の野村一路先生にご講義いただきましたが、障がいをお持ちの方がスポーツをすることをサポートしてらっしゃるということで、障がいがあるからできないと決め付けるのではなく、どうしたらできるのかという視点からサポートしていくことが必要だとおっしゃってました。

(2) 東京都公民館研究大会について

大野分館長：大野委員にご出席いただいたので、ご報告、ご感想をお願いいたします。

大野：公民館研究大会は四つの課題別集會に分かれていまして、私は高齢者の学びと講座づくりについての課題別集會に参加しました。報告会でも課題別に報告がありました。私が参加した高齢者の学びについては、最近では高齢者といっても年齢に幅があるので、講座作りも対象年齢を分けた方がいいのではという意見が出ていました。私も同意見でして、例えば、高齢者学級で野外研修に行く際も、元気に歩ける60歳代の方と80歳代の杖をついて歩く方と同じ行き先では無理があるのでないかと感じています。当館でも高齢者学級の計画を立てていますが、私の希望といたしましては、野外研修も75歳以上の方が無理なく行けるところ、講座もただ体操するというのではなく脳トレも組み合わせた体操などを企画していただきたいです。少子高齢化時代の公民館のありかたについての課題別集會については、若い子育て世代の方たちから、公民館への要望が活発に出されていきました。

杉井：どういった要望ですか。

大野分館長：具体的には保育についてです。子育て世代の方たちを対象とした講座だけではなく、通常実施されている講座についても保育をつけて欲しいというご要望でした。

(3) 成人学校「没後250年 代官 川崎平衛門とその仕事」について

大野：私が担当いたしましたので、報告いたします。今日、講座の参加者のアンケートをまとめたものを拝見しましたが、概ね好評だったようでよかったです。自分の住んでる地域の歴史について関心がある人が多いのだなと感じました。

大野分館長：講座の満足度につきましても、アンケートでは大変満足、満足という回答をいただき、大変好評だったと受け取っております。中には、小金井桜についてもっと詳しく教えて欲しかったとのご意見もありましたが、今回は、川崎平衛門の生涯や仕事の全体像についてお話していただきましたので、小金井桜についての割合が少なくなったのは仕方がないと考えております。

(4) 国際交流イベント「フィンランドを知ろう」について

杉井：4回を予定していた講座ですが、講師のシルックさんの体調不良により1回目が中止になり3回の講座となりました。2回目に予定していた講座を1回目に繰り上げて、フィンランドの民族楽器のカンテレ演奏者のあらひろこさんに来ていただき、参加者にも演奏体験をしていただきました。

大野：カンテレの演奏体験はとても評判がよかったですね。

杉井：みなさんに喜んでいただけたみたいでよかったです。3回目は、シルックさんの息子さんも来ていただいてフィンランド料理を教えていただいたのですが、これもとても好評でした。

島田：私も参加しましたが、ボリュームがあつてとても美味しかったです。外国の料理を知るといのはとても楽しいことなので、こういう企画はいいですね。

大野分館長：杉井委員は準備のために奔走してくださってありがとうございました。

(5) 平成29年度共働夢農園「野菜作りコース・親子コース」について。

大野分館長：共働夢農園は野菜作りコースと親子コースとありますが、野菜作りコースは年間を通して実施している講座でして、来年度は4月6日に開校する予定です。これまで35名だった定員を30名に減らし、畑での作業等々も見直して実施いたします。親子コースは、親子を対象としてとうもろこしを作ります。4月22日から7月15日のうち5日間実施いたしまして、定員は10組20名です。野菜作りコースも親子コースも往復はがきでの応募となり、応募者多数の場合は抽選となります。抽選をする場合は、担当の杉井委員に立ち会いをお願いいたします。

(6) 平成29年度共働夢農園「ハーブ教室」について

山本非常勤：この講座は、大島委員と杉井委員が担当ですのでよろしく
お願いいたします。この講座は、4月21日から7月7日までの
間に7回実施いたします。今年度から農園での作業が加わりまし
て、7回の講座のうち4月21日、5月12日、6月23日、7
月7日の4回は緑分館、4月26日、5月17日、7月5日の3回
は共働夢農園で実施いたします。この講座も往復はがきでの応募
で、応募者多数の場合は抽選です。抽選の場合は、次回の企画実
行委員会の際に、杉井委員は立会いをお願いいたします。

(7) 平成29年度成人学校「庭木剪定入門」について

大野分館長：こちらの講座は、日程が5月29日から7月3日の間の毎
週月曜日に実施いたします。この講座は横須賀委員が担当です。

(8) 公民館運営審議会について

大野分館長：2月23日に開催されまして、市長報告、公民館の宿泊利
用に伴う布団使用料及び陶芸釜(電気釜)の電気料の実費徴収等、
都公連委員部会運営委員会、研修会、公民館事業などについて報
告がありました。緑分館からは「子ども体験講座」「成人学校・
岐路に立つ日本と世界の経済」「陶芸入門講座」について報告し
ました。「子ども体験講座」について、この講座は4回講座だが、
4回分一括して参加者を募集したのかという質問がありましたの
で、その回ごとに募集しましたとお答えしました。また、東京
都公民館連絡協議会委員部会委員の選出について協議されまし
た。審議事項といたしましては、平成29年度公民館重点施策、
公民館事業の計画、公民館中長期計画の策定について審議されま
した。緑分館の事業の計画については特に質問はございませんで
した。

2 協議事項

(1) 音楽鑑賞のつどいについて

大野分館長：今週の土曜日に実施されます「音楽鑑賞のつどい」は、当
日、会場の準備、講師の対応など職員が手をとられてしまいます。
ですので、司会を企画実行委員さんをお願いしたいのです。以前、
オペラに興味があるとおっしゃっていた島田委員、司会をお願い
できますでしょうか。

島田：やってもいいですが、打ち合わせはあるのですか。

山本非常勤：はい。明日、出演者の方が会場の下見とリハーサルにいら
っしゃいますので、島田さんのご都合がよろしければ打ち合わせ
をお願いします。

大野：この講座は大変人気があって、私の知り合いが申し込み開始の当日に電話したが、もう定員に達して断られたと言っていました。
山本：当日は準備のために何時に来たらいいですか。
大野分館長：30分前に開場したいので、12時に集合してください。
よろしく願いいたします。

(2) 平成29年度緑センターまつりについて

大野分館長：前回色々ご提案いただいて二つの案に絞り、その中から落語に決定いたしました。

山本非常勤：前回の会議では農工大の落語研究会に依頼しようということになっていたのですが、色々調べてみたところ、法政大学の落語研究会の方が、様々な施設に出張公演をして慣れてらっしゃるようなので、そちらに依頼することにしました。6人のメンバーで来て大喜利をやってくさるそうです。

大野分館長：緑センターまつりの準備会を今日の午後2時から開催いたします。準備会にはまつりに参加する方々が出席されます。企画実行委員さんもお出席願います。会議の後半に、参加者のみなさんが展示部門、音楽部門、模擬店部門と部門ごとに分かれて出演順や展示場所や準備のためのスケジュール等を話し合います。その際、部門ごとに職員を配置し、話し合いがスムーズに進むように調整をいたしますが、実行委員さんにはそのお手伝いをお願いいたします。実行委員さんの部門ごとの担当をこちらで決めたいと思います。音楽部門は大野委員と島田委員、展示部門が山本委員と大島委員、模擬店部門が杉井委員と横須賀委員をお願いいたします。第2回目のセンターまつりの準備会は4月18日に開催いたしますので、次回も同じ担当をお願いいたします。

(3) 平成29年度高齢者学級「みどり・朴の樹学級」について

山本非常勤：お陰さまで、来年度の高齢者学級の講座案と講師がほぼ決まりつつあります。ただ、2回ある野外研修の行き先が決まっていません。後半は大多摩ハム工場を予定していますが、前半はホキ美術館と東京湾観音か富岡製紙場とこんにやくパークで迷っています。みなさんのご意見をお聞かせください。

山本：私のまわりでは、富岡製紙場に行ったことがある人が非常に多いです。

大野：私はホキ美術館も東京湾観音のことも知らなかったもので、知らなかったからこそ行ってみたいですね。

杉井：大野分館長はどちらも行かれたんですね。どちらがよかったですか。

大野分館長：どちらも魅力的です。

杉井：ホキ美術館と東京湾観音は今まで他館が行ったことがないのであ

れば、新しい場所を開拓するという意味ではいいと思います。
山本：では、ホキ美術館と東京湾観音ということで話を進めたいと思います。

(4) 平成29年度市民講座について

島田：前回、人権落語の講座の提案をしたのですが、日程等の調整が難しく、ひとまず保留にして別の提案をしたいと思います。原発についてなのですが、毎日のように新聞、ニュース等で原発の話題を目にしますが、わからないことが多いように感じます。賛成、反対は別にして、基本的なことを知っておくことは必要だと思います。原発の講座の話を進めてもよろしいでしょうか。

山本：原発の基本的なことを勉強するのはとてもいいことだと思います。

大野：今の時代にあった講座でいいと思います。

大野分館長：では、島田委員、講師との交渉をお願いいたします。

(5) 平成29年度子ども体験講座について

大野分館長：子ども体験講座は4枠あって、野川観察とクリスマスリース作り、音楽体験は引き続き実施する予定ですが、秋の木の実拾いは申込者が少なかつたため、内容を見直そうと考えております。今、候補としてあがっているのが、マジック教室とマイクロバスを使った野外研修です。

杉井：マジック教室はいいと思います。子どもでもできるマジックを教えてくださいいただければいいですね。

山本：私もマジックはいいと思います。

大野分館長：では、マジック教室で話しを進めたいと思います。

3 その他

(1) 平成29年度事業担当について

大野分館長：昨年、企画実行委員さんの担当事業を決めましたが、ご異論がなければ、来年度も引き続き同じ担当をお願いしたいのですがよろしいでしょうか。

全員：結構です。

大野分館長：昨年度と変更になった点は、共働夢農園の担当が山本委員と杉井委員です。来年度は杉井委員お一人が担当ということになります。引き続きよろしくをお願いいたします。

次回 平成29年4月4日(火) 午前10時から
公民館緑分館 生活室
司会：大島委員

以上

